

# 「ケアラズカフェ KIMAMA」

## 地域共生のいえ憲章

介護をしている方がほっとひと息つける場所

桜丘でコミュニティカフェを始めて11年。

月日の流れとともに、訪れる人達の口からは

「介護」が何かと話題にのぼるようになりました。

日々、介護に追われる身にとっては、

ゆっくりとお茶を楽しむ時間もない。

誰かと話をするこどもままならない。

そんな声も聞かれました。

そういう人たちのために、居心地のよい場所を提供できれば…

そう思うようになりました。

家族を介護している人、介護を経験した人、

誰もが気楽に集えて、おしゃべりし、ちょっと気分転換をする。

「ケアラズカフェ」は、家族を介護している人達のための居場所です。

「この場」が、そのお手伝いをできたらと考えています。

誰もが地域で安心して暮らせるために。

2014年3月

ケアラズカフェ KIMAMA 岩瀬はるみ

---

「地域共生のいえ」とは、オーナー自らの意思により、地域の公益的かつ非営利なまちづくり活動の場として、地域の絆を育み開放性のある活用がなされている私有の建物をいいます。

一般財団法人 世田谷トラストまちづくりは、平成25年度より「地域共生のいえづくり支援事業」の対象として、「ケアラズカフェ KIMAMA」・岩瀬はるみさんを支援しました。

この憲章は、「ケアラズカフェ KIMAMA」の理念をわかりやすい形で伝えるために作成されたものです。この場が地域の皆さんに愛され、まちづくり活動の場として育っていくことを期待します。



一般財団法人世田谷トラストまちづくり